

浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

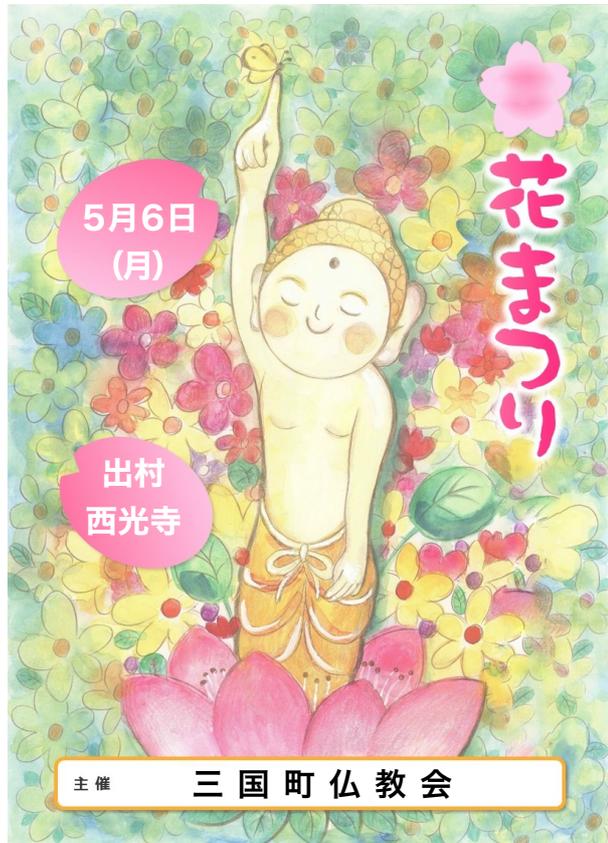
「お釈迦さまに感謝」

慈光照護のもと、門信徒のみなさまには

愈々ご清祥にてお念仏ご相続のことと慶賀に存じ上げます。前号で三国町仏教会の『花まつり』が西光寺で開催されることを書きまして、子どもたちへのお菓子やおみやげなど、運営資金としてご懇志のお願いをしましたところ、毎年お願いしているご門徒さま以外からも早速ご懇志をいただきました。新年度の出費多端な折、本当に有り難うございます。また、ご門徒さまにはこの寺報とともに護持会費のお願いも同封いたしました。重なるご恐縮ですが、合わせてご協力のほどよろしくお願いいたします。

私たちは煩惱具足の凡夫と聞かされます。この世に生を受けて、いのち終えていくその時まで自分中心の考えから離れられず、物であれお金であれ名誉であれ欲しいものばかりで、自分が正しくて相手が間違っている、世の中が自分の思い通りにならず腹の

立つことばかりで、誰よりも自分が一番かわいいと思っている、悟りなどとは無縁の私に、阿弥陀さまは放つてはおけないと、凡夫の往生を先と定めてくださっているから、ただ『南无阿弥陀仏』とお念仏申せと本願他力の御法をお示しく下さいました。お釈迦さまがこの世に現れてくださったからこそ、私が阿弥陀さまのみ教えに出遇うことができたのです。今の世の中には種々雑多、玉石混



主催 三国町仏教会

交の情報があふれています。『浄土真宗は仏教なのか?』なんていう本まで出ています。インドから中国、日本へと仏教が伝わり、さらに千年以上の時を経て、仏教はさまざまに宗派へと広がったようではありますが、それはそもそもお釈迦さまがどんな人にもその

人に合った教えを説かれてきたように、あらゆる人が救われていく道が開かれるようにと広がってきたのではないのでしょうか。もし、浄土真宗がまやかしなら、親鸞聖人から8百年もの時を経て現代まで残っていることは決してないと思います。あらゆることをまず疑ってかかることからはないといけません。救いをそのまま受け止めることはたいへん

難しいことだと思います。こうして偉そうに書かせていただいている住職も、本当に心の底から阿弥陀仏の浄土に生まれていくことを信じているかと問われれば、ひよつとしたら違うかもしれん……と思う気持ちがあります。浄土があるとは理屈でも説明できないし、証明もできないからです。でも、阿弥陀仏はそんなことはすつかりお見通しだと聞かされまは立ち上がってくださいました。これをそうかと思うのも、なんだかうまいこと丸め込んでと思うのもどちらもありません。と思います。私などの思いも及ばないので不可思議光といわれる阿弥陀さまなのでしよう。あれ?もうまったくまとまりません。ご勘弁ください。みんなで花まつりでご講師の大江法城先生のお話を聴聞して、お釈迦さまに思いを馳せましょう。

「彼岸会が厳修されました」

去る3月25日(月)に当山の彼岸会を厳修いたしました。お参りくださったみなさま、本当に有り難いことでした。昨年4月の伊藤先生の結婚式ではあんなにお元氣そう



伊藤先生のご法話を聴聞するみなさん

で喜んでおられた奥様のお父様(住職とは2歳しか違いませんが)がすでに病魔に冒されておられて、9月に亡くなるというご家族の悲しみを通して、阿弥陀さまのお心を聴かせていただきました。

「永代経の日程が決定しました」

詳しくは次号の寺報に御膳米の袋などを

入れてお知らせしたいと思いますが、日程が決まっておりますのでお知らせいたします。今年の当山の永代経法要は

期日 6月12日(水) 14時・19時

講師 奥田順誓師

になりました。みなさんどうぞ今年のカレンダーに書き込んでくださいね。

「いろいろご連絡とお願い」

何度もしつこくすみませんが、いろいろ書かせてください。

・三国町仏教会 『花まつり』

5月6日(月) 西光寺にて

子供大会 10時30分より

式典・記念講演 14時より

子供さんで本堂を一杯にしたいと思っております。どうかどうか、子供さんを連れてきてください。ご懇志も一口千円で引き続きお願いしております。

・護持会費納入のお願い

ご門徒のみなさまには、今年もまた西光寺護持会の会費のお願いの文書を同封させていただきました。大切に使用していただきたくと思っております。遠くのご門徒さまには振替用紙を同封しています。不備やご質問などありましたら遠慮なくご連絡ください。

・吉崎別院蓮如忌にお参りください

今年もまた蓮如上人のご命日をご縁に御忌法要がお勤まりになります。住職は29日と30日に出勤するつもりです。20日(土)には仏教婦人会のみなさまが法要前の清掃奉仕をしていただきます。本当に有り難うございます。住職もちよこつとですがお手伝いさせていただきます。先日、新聞記事などで「吉崎別院きれいに修復したんやね」と何人かの門信徒さまにお声をかけていただきましたが、それは大谷派(お東)の吉崎別院です。本願寺派の吉崎別院はまだまだ厳しい状況です。みなさまもぜひお参りくださってご覧ください。

4月27日(土)〜5月1日(水)

10時・14時

・仏教婦人のつどいのお礼

去る4月7日(日)にみくに未来ホールで行われた仏教婦人のつどいは、婦人会のみなさまのご努力で無事成功裏に終わりました。どうも有り難うございました。これをご縁に婦人会のみなさま、また僧侶や寺族婦人とともに活動の輪を広げて参りましょう。

住職携帯 090-89967-17902

メール soichiro4989@gmail.com

ブログ 西光寺で最高時!